

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名 MUTOHホールディングス株式会社
 コード番号 7999 URL <http://www.mutoh-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 早川 信正
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部 部長 (氏名) 阿部 利彦
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5740-8700

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,597	△7.1	229	△46.5	768	169.8	682	178.0
23年3月期第1四半期	6,027	17.2	428	—	284	—	245	637.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 628百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △459百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	14.85	—
23年3月期第1四半期	5.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	28,678	19,939	67.3
23年3月期	28,462	19,459	66.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 19,311百万円 23年3月期 18,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

23年3月期期末配当金3円00銭は、普通配当2円00銭と創立60周年記念配当1円00銭の合計額です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△3.7	500	△35.5	900	62.6	700	28.3	15.23
通期	22,500	2.6	1,250	4.0	1,600	66.3	1,100	37.5	23.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は【添付資料】2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	54,818,180 株	23年3月期	54,818,180 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	8,848,092 株	23年3月期	8,846,541 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	45,970,745 株	23年3月期1Q	46,004,508 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国を中心としたアジア地域においては、成長のペースはやや鈍化したものの、総じて堅調に推移しており、欧米諸国においては、一部地域の財政・金融不安を抱え、不安定な情勢となっております。

我が国経済においては、回復基調だった経済は東日本大震災の影響により、サプライチェーンの寸断、電力供給の制限、消費マインドの低下など、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、主力事業である情報画像関連機器事業において、新型ヘッドを搭載した「ハイスピード」「ハイクオリティ」「ハイコストパフォーマンス」を備えた、大判インクジェットプリンタの新しい世界戦略機となる「VJ-1324」、「VJ-1624」を投入するなど、より顧客ニーズに応える製品の開発・販売を促進しております。

また、グループ各社も含めた営業活動の効率化等ガバナンスの強化ならびにグループ各社との連携強化を目的として、ムトー香港社、ムトーシンガポール社、ムトーオーストラリア社の株式を武藤工業株式会社より100%取得し、意思決定の迅速化、販売ノウハウの浸透を促進し、アジア・オセアニア地域における更なる拡販を目指すなど、海外戦略の強化・拡大を図っております。

なお、平成23年8月4日に公表の通り、当第1四半期連結会計期間より株式会社セコニックを当社の持分法適用関連会社といたしました。加えて、平成23年7月には株式会社セコニックの主力事業である光学電子情報機器と当社グループの大判インクジェットプリンタの技術の優位性を活かし、今後の成長基盤確立のスピードアップを図るべく、当社子会社である武藤工業株式会社の全額出資により、新会社を設立いたしました。

経営成績では、主力事業である情報画像関連機器事業における業績は、急激な為替変動に加え依然として本格的な回復には至らない欧州・米国においては厳しい状況にあるものの、アジア地域では中国を中心に依然堅調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高・利益ともに当初の見込みを上回りながらも、売上高55億97百万円（前年同期比7.1%減）となり、営業利益2億29百万円（前年同期比46.5%減）となりました。また、経常利益においては、為替の急激な円高による下振れ要因はあったものの、当第1四半期連結会計期間より新たに株式会社セコニックが持分法適用関連会社となったことに伴う負ののれん発生益を持分法による投資利益として営業外収益に計上したことにより、経常利益7億68百万円（前年同期比169.8%増）となり、当四半期純利益6億82百万円（前年同期比178.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、286億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億16百万円の増加となりました。

流動資産は169億68百万円となり、3億7百万円の減少となりました。その主な要因は、たな卸資産の減少3億84百万円等であります。

固定資産は117億10百万円となり、5億24百万円の増加となりました。その主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少93百万円、投資有価証券の増加6億32百万円等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、87億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億63百万円の減少となりました。

流動負債は49億23百万円となり、68百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1億35百万円、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金の返済による減少1億3百万円、未払法人税等の減少1億67百万円等であります。

固定負債は38億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億95百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による減少2億45百万円等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、199億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億80百万円の増加となりました。その主な要因は、当四半期純利益の計上による6億82百万円の増加と、配当金の支払による減少1億37百万円、為替換算調整勘定の減少63百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、売上高、営業利益では、欧米地域において円高による販売価格の低下の影響があるものの、アジア地域においては当初計画を上回る勢いを示しており、継続的に製品のコストダウンや販売費及び一般管理費の削減を実施している効果もあり、前回予想値を確保する見込みとなりました。このような情勢下において、当第1四半期連結累計期間において株式会社セコニックを持分法適用関連会社にしたことによる持分法による投資利益6億23百万円を計上したことにより、前回予想を上回る見込みとなりましたので、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

なお、平成23年5月31日にお知らせいたしました「子会社の開発・製造およびその関連部門の集約」につきましては、現在検討作業を継続中であり、関連する諸費用等も未定のため、今回の業績予想には織り込んでおりません。

詳細につきましては、本日（平成23年8月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,601,296	7,656,898
受取手形及び売掛金	4,300,916	4,313,991
商品及び製品	2,447,807	2,253,353
仕掛品	257,379	280,115
原材料及び貯蔵品	1,974,022	1,761,663
繰延税金資産	376,453	367,046
その他	409,951	436,967
貸倒引当金	△91,735	△101,781
流動資産合計	17,276,091	16,968,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,406,550	3,344,422
機械装置及び運搬具（純額）	144,776	133,915
工具、器具及び備品（純額）	124,774	113,260
土地	5,063,945	5,063,140
リース資産（純額）	68,953	61,056
建設仮勘定	570	—
有形固定資産合計	8,809,570	8,715,795
無形固定資産		
のれん	469,620	451,108
その他	131,185	130,191
無形固定資産合計	600,806	581,299
投資その他の資産		
投資有価証券	979,218	1,611,291
差入保証金	222,460	231,151
繰延税金資産	567,027	564,198
その他	18,338	24,293
貸倒引当金	△11,320	△17,514
投資その他の資産合計	1,775,725	2,413,420
固定資産合計	11,186,102	11,710,515
資産合計	28,462,194	28,678,770

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,900,957	3,036,053
短期借入金	53,476	—
1年内返済予定の長期借入金	50,074	—
未払金	306,825	318,640
未払法人税等	264,663	97,361
賞与引当金	93,872	57,034
製品保証引当金	294,053	290,717
繰延税金負債	415	362
その他	1,026,885	1,122,972
流動負債合計	4,991,224	4,923,141
固定負債		
長期借入金	245,470	—
繰延税金負債	107,925	107,433
退職給付引当金	2,966,896	3,019,856
役員退職慰労引当金	27,498	29,354
その他	663,760	659,260
固定負債合計	4,011,552	3,815,906
負債合計	9,002,776	8,739,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,199,013	10,199,013
資本剰余金	4,182,029	4,181,964
利益剰余金	8,862,106	9,406,791
自己株式	△2,312,234	△2,312,447
株主資本合計	20,930,915	21,475,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,478	47,668
為替換算調整勘定	△2,148,749	△2,211,974
その他の包括利益累計額合計	△2,109,270	△2,164,305
少数株主持分	637,772	628,705
純資産合計	19,459,417	19,939,722
負債純資産合計	28,462,194	28,678,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,027,225	5,597,922
売上原価	3,978,576	3,780,888
売上総利益	2,048,649	1,817,033
販売費及び一般管理費	1,619,797	1,587,414
営業利益	428,851	229,619
営業外収益		
受取利息	3,942	7,292
受取配当金	7,909	9,085
投資有価証券割当益	25,480	—
持分法による投資利益	—	623,904
その他	12,434	6,069
営業外収益合計	49,766	646,352
営業外費用		
支払利息	3,860	4,461
為替差損	183,624	100,801
売上割引	1,979	2,038
その他	4,441	612
営業外費用合計	193,906	107,913
経常利益	284,712	768,058
特別利益		
固定資産売却益	617	—
投資有価証券売却益	110	493
役員退職慰労引当金戻入額	4,075	—
賞与引当金戻入額	40,076	—
製品保証引当金戻入額	134,096	—
特別利益合計	178,976	493
特別損失		
固定資産廃棄損	—	225
投資有価証券評価損	36,200	802
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,882	—
その他	286	—
特別損失合計	56,368	1,028
税金等調整前四半期純利益	407,319	767,524
法人税、住民税及び事業税	226,144	86,164
法人税等調整額	△76,504	△1,600
法人税等合計	149,640	84,564
少数株主損益調整前四半期純利益	257,679	682,959
少数株主利益	12,097	359
四半期純利益	245,581	682,599

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	257,679	682,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,544	8,732
為替換算調整勘定	△696,747	△63,224
その他の包括利益合計	△717,291	△54,492
四半期包括利益	△459,612	628,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△472,132	627,564
少数株主に係る四半期包括利益	12,520	902

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。